

呉市内を運行するノンステップバスの導入状況について

国が定める「移動等円滑化の促進に関する基本方針」では、乗合バス車両に占めるノンステップバスの比率を、平成32年度末までに約70%とすることを目標に掲げており、呉市では計画的に車両更新することで、平成32年度末には78.7%となる見込みです。

広島電鉄(交通局)

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
総車両数	163	149	140	140	120	120	120	120	120	120	120
適用除外認定車両を除く A	131	121	120	120	109	109	109	109	109	109	109
ノンステップ B	23	33	43	53	63	73	76	79	82	85	88
ノンス割合 B/A	17.6%	27.3%	35.8%	44.2%	57.8%	67.0%	69.7%	72.5%	75.2%	78.0%	80.7%
適用除外認定車両	32	28	20	20	11	11	11	11	11	11	11

呉市内を運行する車両全体(広島電鉄, 瀬戸内産交, さんようバス, 生活バス)

区 分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
総車両数	185	171	163	163	162	162	162	162	162	162	162
適用除外認定車両を除く A	144	134	133	133	141	141	141	141	141	141	141
ノンステップ B	29	39	49	60	72	83	88	93	99	105	111
ノンス割合 B/A	20.1%	29.1%	36.8%	45.1%	51.1%	58.9%	62.4%	66.0%	70.2%	74.5%	78.7%
適用除外認定車両	41	37	30	30	21	21	21	21	21	21	21

【生活バスに導入しているノンステップバス(日野ポンチョ)：車両全長 699cm, 定員 33人】

